

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	総合的な学習の時間での中込中学校との連携による、中込商店街活性化のための発信事業
事業主体 (連絡先)	中込商店会協同組合 (佐久市中込2-26-3 電話0267-62-5714 副理事長 大塚啓二)
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,225,520円 (うち支援金: 1,669,000円)

#### 事業内容

1. 中込商店街紹介冊子を、総合的な学習の時間を活用した中込中学校生徒による取材記事を中心に制作。
2. ポスティングで、中学校通学区である、中込・平賀・内山の全戸に同冊子を配布。店頭でも来店客に進呈。



【中学生による店頭取材】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 地元が存在する商店街を今まで訪れたことがなかったり、どんなお店が揃っているのか詳しく知らなかったりした人々に、中学生の手を借りた紹介冊子を通じ自ら発信することによって、認知度並びに存在感を高めることに成功した。
- ② 中込商店街来街者の増加  
目標年度H31 対H30比 5%増

#### 【目標・ねらい】

- ① 中込商店街並びに各店の認知度とイメージのアップ
- ② 商店街来街者の増加

※自己評価【B】

#### 【理由】

「いい冊子を作ったね」という声が、お客さん側のみならず、お店側からも続出しているのです。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

これからは、冊子がきっかけで街やお店を訪れてくれたお客様をいかに顧客として取り込めるか、商店街一丸となってさらなる創意工夫を積み重ね、満足度アップに繋げていく所存です。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある